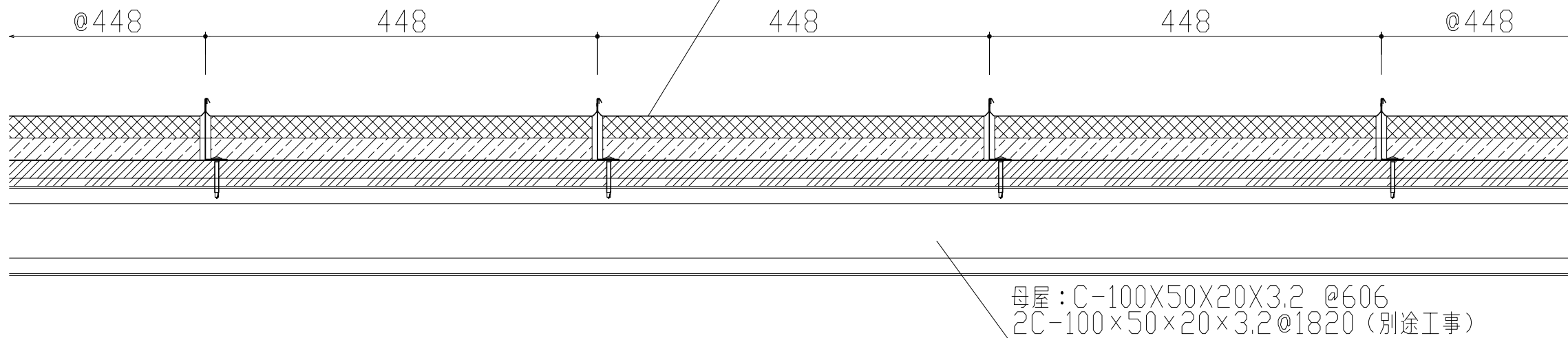
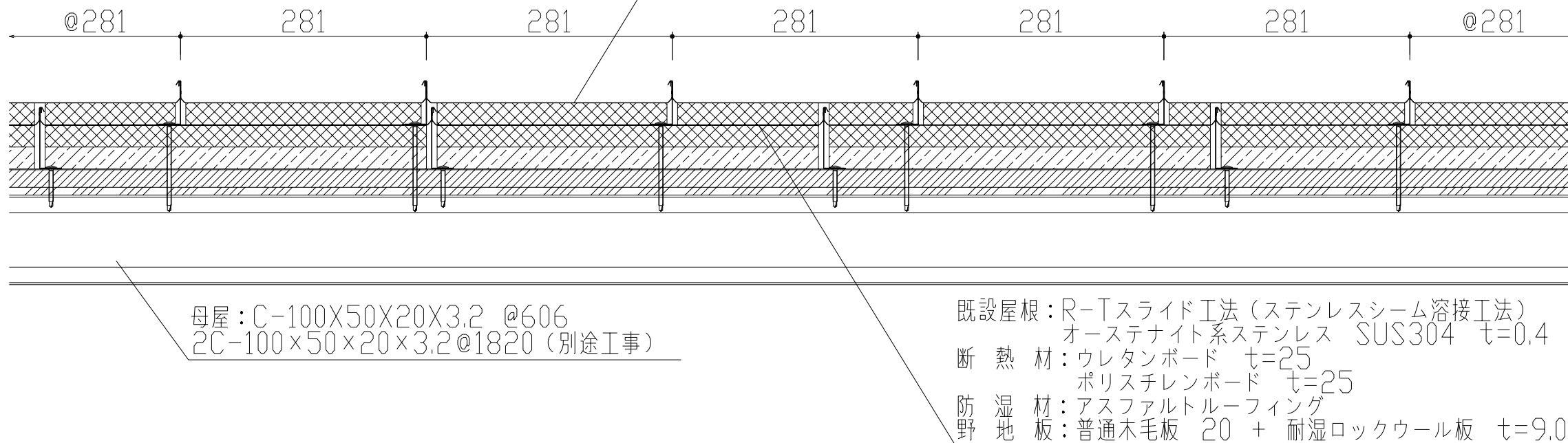


既設屋根：R-Tスライド工法（ステンレスシーム溶接工法）
オーステナイト系ステンレス SUS304 $t=0.4$
断熱材：ウレタンボード $t=25$
ポリスチレンボード $t=25$
防湿材：アスファルトルーフィング
野地板：普通木毛板 20 + 耐湿ロックウール板 $t=9.0$



改修前

新設屋根：R-T拘束工法（ステンレスシーム溶接工法）
フェライト系ステンレス $t=0.4$
断熱材：硬質ウレタンボード $t=25$

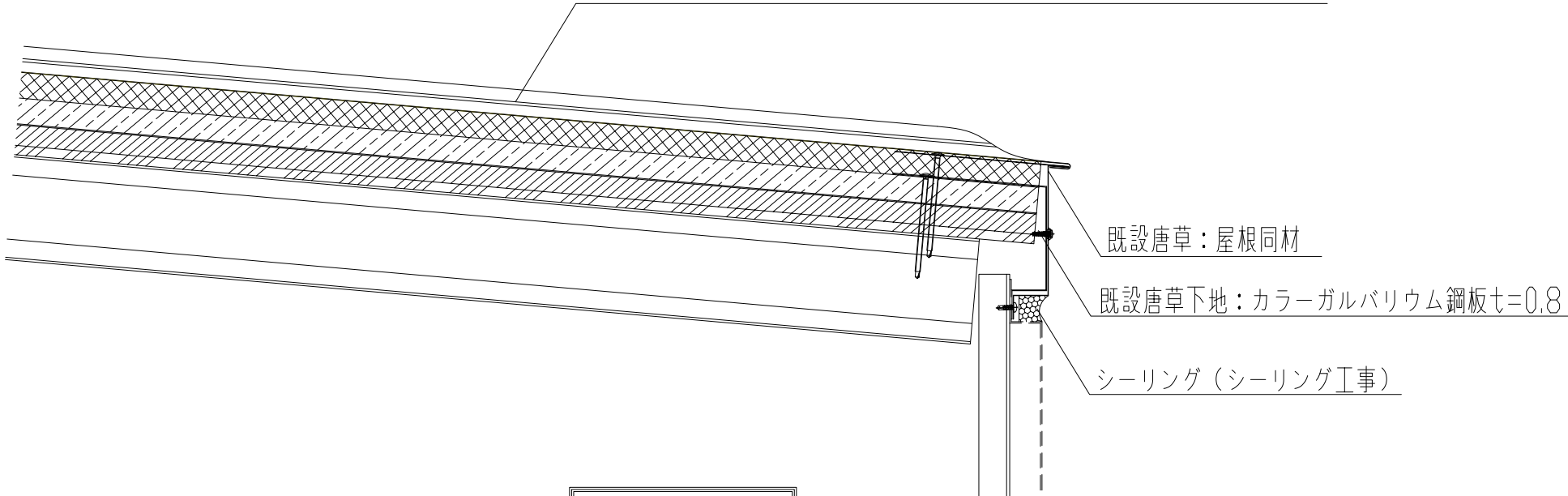


既設屋根：R-Tスライド工法（ステンレスシーム溶接工法）
オーステナイト系ステンレス SUS304 $t=0.4$
断熱材：ウレタンボード $t=25$
ポリスチレンボード $t=25$
防湿材：アスファルトルーフィング
野地板：普通木毛板 20 + 耐湿ロックウール板 $t=9.0$

改修後

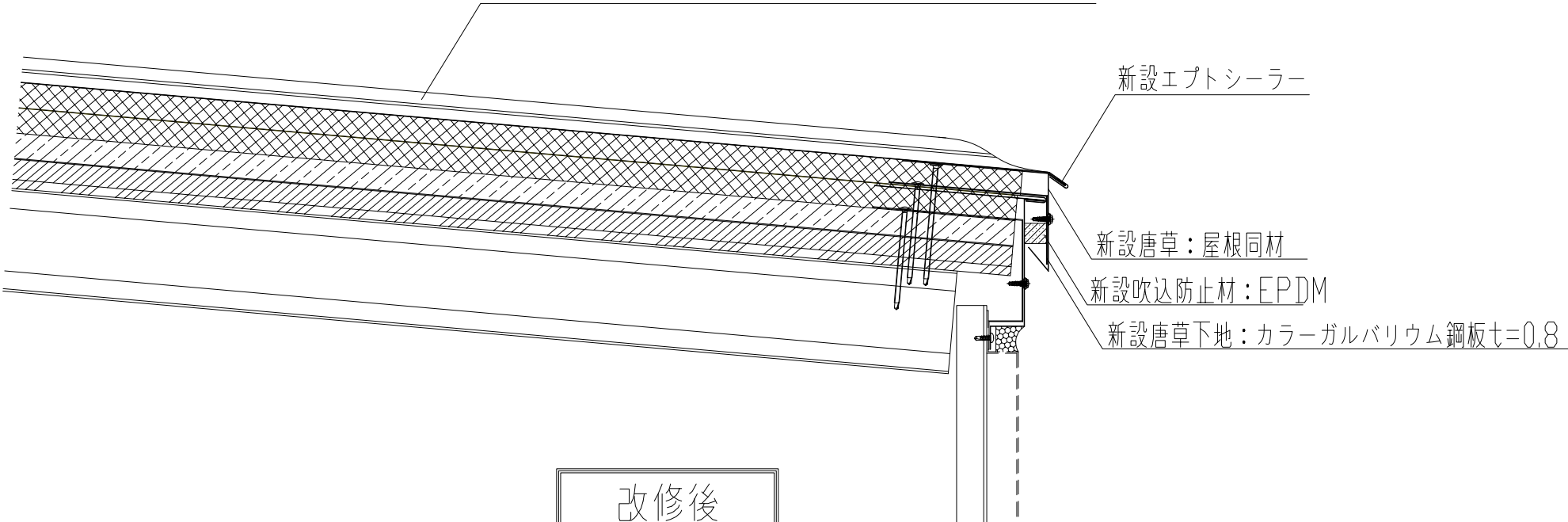
製品名	R-T工法	図面番号	RS1000
部位	基本断面図	縮尺	S=1/3

既設屋根：R-Tスライド工法（ステンレスシーム溶接工法）
オーステナイト系ステンレス SUS304 t=0.4
断熱材：ウレタンボード t=25
ポリスチレンボード t=25
防湿材：アスファルトルーフィング
野地板：普通木毛板 20 + 耐湿ロックウール板 t=9.0



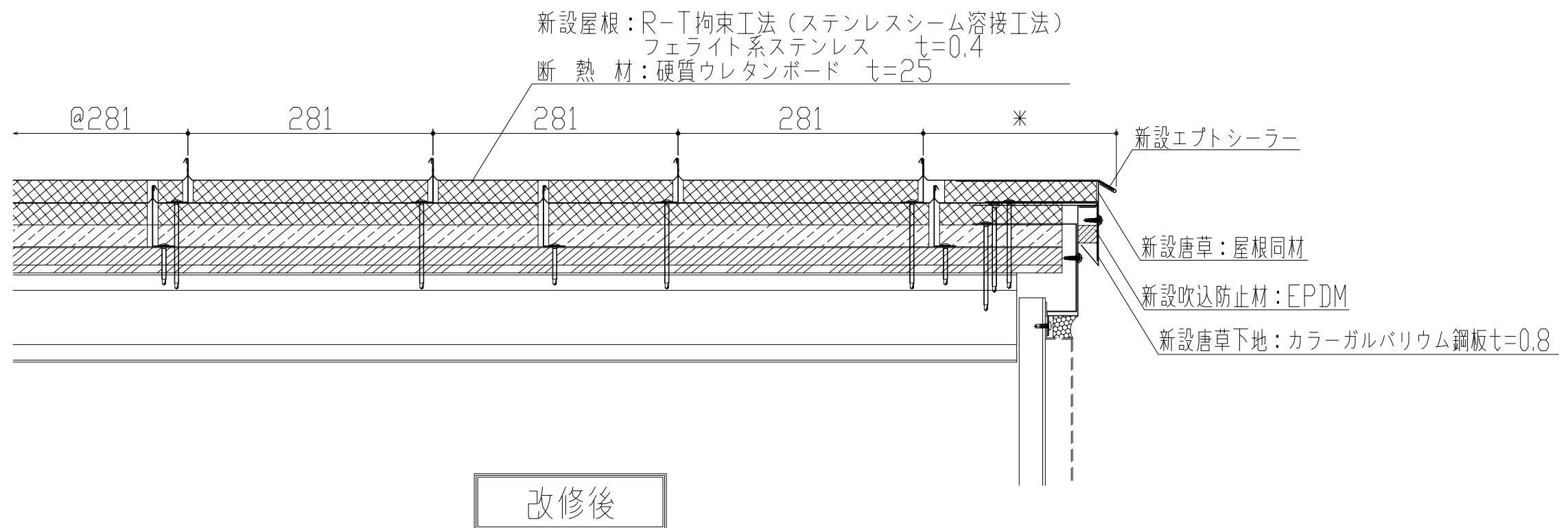
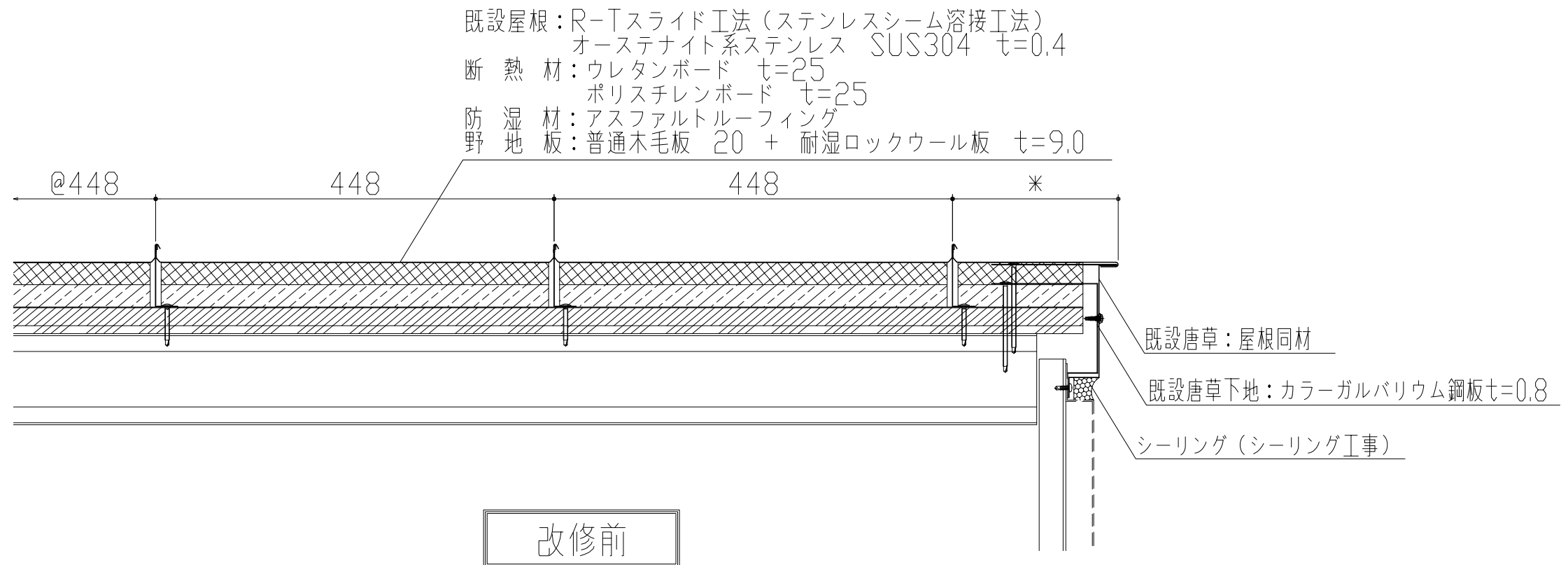
改修前

新設屋根：R-T拘束工法（ステンレスシーム溶接工法）
フェライト系ステンレス t=0.4
断熱材：硬質ウレタンボード t=25



改修後

製品名	R-T工法	図面番号	RS1001
部位	軒先断面図	縮尺	S=1/3



製品名	R-T工法	図面番号	RS1002
部位	ケラバ断面図	縮尺	S=1/3

